



仁保の風

に保中だより

令和5年度第8号
2024年1月11日
山口市立仁保中学校
929-0028

校訓 (昭和63年制定)

自主

友愛

創造

学校教育目標：ふるさとに誇りをもち、心豊かにたくましく未来を生き抜く生徒の育成



本年もよろしく願いいたします



1月9日に3学期の始業式を迎え、2024年の仁保中学校がスタートしました。保護者の皆様、地域の皆様、本年も変わらずご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以下、始業式での校長式辞の一部を掲載します。

今を懸命に生きる

新年早々「能登半島地震」により甚大な被害が発生しており、犠牲になられた方や行方不明の方、またそのご家族をはじめ被災地の方々の心中を察すると、なんと言っているのか適切な言葉が見つかりません。ここで、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りし、黙祷を捧げたいと思います。ご協力をお願いします。

「黙祷」・・・・・・・・・・・・・・・・「ありがとうございました。」

実は年末には、私の大学の後輩であり、同じ体育教師としての仲間である中学校教員が海の事故で亡くなりました。突然の訃報であり、今もまだ信じられないような状況です。また、羽田空港での思いもよらぬ事故もありました。そして、能登の地震です。明日何が起きるのか誰にもわからない。事故や自然災害の恐ろしさを痛感しています。とはいえ、常にビクビクしながら過ごすわけにもいきません。いつまでも悔やんでいるわけにもいきません。明日はきっといいことがあると信じたい。未来には希望があると信じたい。

能登半島地震による行方不明者の捜索活動で、生存確率を左右すると言われる72時間を大きく上回る124時間後に、90代の方が救出され生存が確認されました。実に奇跡的なことだと思いますが、この方の「生きたい」という思いや「きっと助けが来る」と信じる力、そして救出に当たる方々の「絶対に諦めない気持ち」が重なって奇跡が起こったんだと思います。

私はこのたびのいくつかの出来事から、改めて「今を懸命に生きる」ということを手紙に言い聞かせました。具体的には「すぐやる」「今日やれることは今日やる」「あきらめない」の3つをめざしていきます。

今学期は、2024年の始まりであると同時に、令和5年度の締めくくりの学期でもあります。3年生は、卒業式まで実質2ヶ月しかありません。進路決定の実現と義務教育の有終の美に向かって最善を尽くしてください。また、2年生は4月から最上級生として仁保中学校を引っ張っていくための礎を築く期間として、1年生は、上級生をサポートし、下級生をリードする中堅学年になるための準備期間として、自らを高めてほしいと思います。そのためにも、何気ない日常の一つ一つを大切にしながら、今を懸命に生きてほしいと願っています。

終わりに、皆さんの健康と活躍を祈って3学期始業式の式辞とします。

山口市立仁保中学校長 藤田 忠功

始業式の中で、各学年の代表生徒が年頭の所感を堂々と述べました。紹介します。



1年：石川颯大

僕の新年の抱負は何事にも挑戦することです。以前の僕はやる前から自分はできないと思い諦めることがありました。ですが挑戦することにより自分の可能性を広げていき、自分に自信をつけられるようにしたいです。「不可能を可能にする」ことをモットーに学校生活を送り、日々が充実したものになるようにしたいです。それと共に、生徒会役員として学校をより良くしていけるように積極的に行動したいです。自分にできることをしっかりこなしていきます。そして新たな年をより良いものにしたいです。



2年：石津 翔

新年の決意として2つの目標を掲げましたので紹介します。1つ目は勉強です。今までは家であまり勉強していなかったのですが今までよりも家での勉強時間を増やしたいと思います。そして特に苦手な英語で単語を多く覚えて、少しでも今までよりもテストの点数を上げたいと思います。2つ目に頑張りたいことは「自分の意見をちゃんと言うこと」です。去年は授業の中でのグループ活動や執行部での話し合いの時に、あまり積極的に自分の意見を出せませんでした。なので今年は、頑張っ自分の意見をちゃんと出して、生徒会役員としてよりよい学校にしていきたいと思います。



3年：長岡莉良

新年早々能登半島が大地震に見舞われ、羽田空港での事故が起こるなど大変なことが続きました。今現在でも不自由な生活を送られていますが、それでも諦めずに努力されています。この状況を知り、私は新年の抱負を「七転八起」と決めました。この意味は、何度も困難に出くわし失敗しても、諦めず挑戦して前に進む気持ちを持つということです。4月からは高校生です。たくさんの出会いや体験があると思います。その中で苦難に直面することもあると思いますが、自分だけで解決するのではなく、人の意見も聞く耳をもち、柔軟に対応できる人になりたいと思っています。最後になりますが中学校生活も残りわずかです。同級生や先生、後輩、一人一人に感謝の気持ちを忘れず接して、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。



令和5年の生徒会役員が任期満了となり、退任式を行いました。岩武生徒会長をはじめ役員の皆さん、本当にありがとうございました。お疲れ様でした。

縛
は



繋
が
れ
た

令和6年の新生徒会役員の任命式を行いました。先輩たちが築いてきた伝統を受け継ぎながら、新たな風を吹かせてほしいと思います。岡村会長を中心に頑張ってください。

